

# 循環器領域における 漢方治療の実際と展望

～何ができるのか、何を指すのか～

2020年8月2日(日) 14:00 - 15:30 Track 5

ライブ配信

今回、日循史上初めて『漢方』をテーマとして掲げました

実は、ほんの少しの知識で循環器診療で困る様々な場面で我々をサポートしてくれる漢方もあるんです。難しくありません。知っているかどうか、それだけです。

その必要最小限の知識、明日から誰でもすぐに使える処方、一挙公開！

そして永年の経験を如何にエビデンス創出へ結びつけるか、まで徹底討論します。

この機会に漢方について一緒に考えてみませんか？

**座長** 北井 豪 (神戸市立医療センター中央市民病院)  
夜久英憲 (三菱京都病院 / 京都大学)

**Discussants** 山本裕美 (倉敷中央病院 循環器内科)  
金田和久 (三菱京都病院 心臓内科)  
山崎武俊 (洛和会音羽リハビリテーション病院 漢方内科)

**Overview** : 循環器領域における漢方治療の役割 ～過去・現在・未来～

北村 順 (神戸海星病院 循環器内科 / 島根大学医学部)

1. 漢方薬の作用メカニズムはブラックボックスか？ 利尿作用とアクアポリンの関係性  
磯濱洋一郎 (東京理科大学 薬学部)
2. 心不全に対する漢方治療の位置づけと活用方法 (実践編)  
江崎裕敬 (所沢ハートセンター 循環器科)
3. 心不全患者の栄養管理における漢方薬への期待  
白石裕一 (京都府立医科大学 循環器内科)
4. 心臓神経症と漢方薬 ～不定愁訴も怖くない！～  
金田和久 (三菱京都病院 心臓内科)
5. 循環器疾患に対する漢方治療の展望 ～これから行うべき臨床研究について～  
夜久英憲 (三菱京都病院 / 京都大学 循環器内科)

